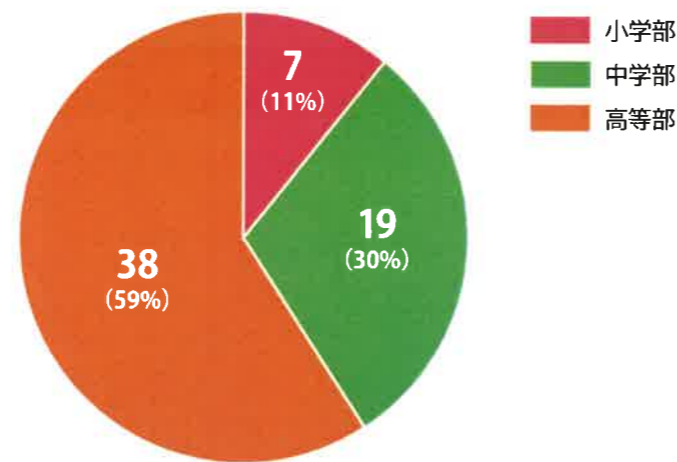


東京都立特別支援学校における社会貢献活動 モデル事業 3年間の実施状況まとめ

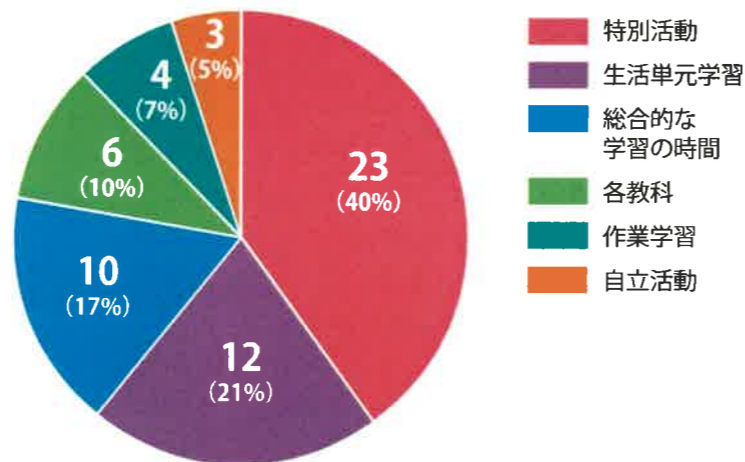
1 実施学部

高等部での実施が半数以上であった。
各学部の児童・生徒が、異なる実施内容で社会貢献活動を行えるように計画した学校もあった。



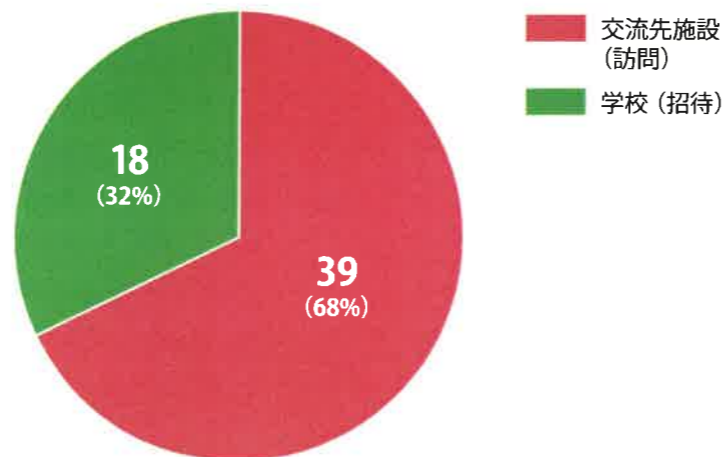
2 教育課程上の位置付け

特別活動の内訳は、部活動が12校、学校行事が9校、生徒会・委員会活動が2校であった。
就業技術科では、福祉の時間に位置付けての実施が2校あった。



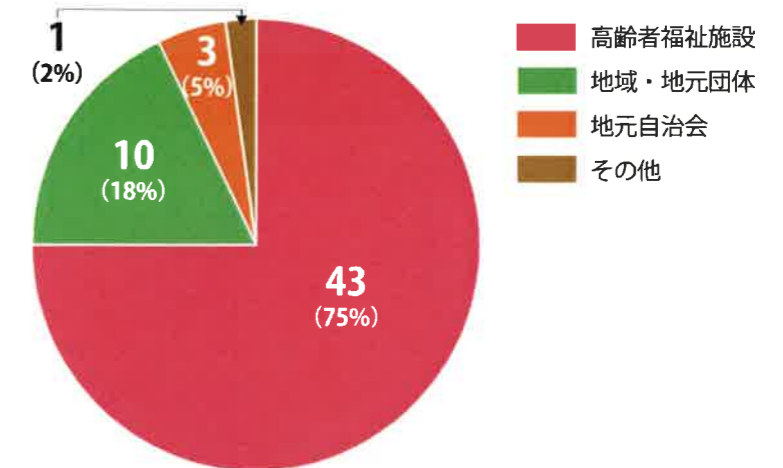
3 実施場所

交流先施設を訪問した学校が約70%であった。
新しい場所での実施により、児童・生徒に緊張が見られた一方で、実施後に児童・生徒から「また行きたい」という意見があったという報告も多かった。



4 交流先

75%の学校が、高齢者福祉施設との交流を行った。
そのほか、地域の自治会や、地域でネットワーク事業を行っている団体との交流も見られた。



5 実施内容

各学校が授業等で取り組んでいる活動を中心に実施している。楽器演奏やダンスと一緒に歌唱を実施した学校も多かった。ゲームでは、風船パレーやカードゲーム、パターゴルフなどが行われた。

内容	校数
歌唱	30
ゲーム	19
楽器演奏	18
ダンス	12
ポッチャ	10
手話歌	5
カフェ	4
演劇	2
植栽活動	2
その他	5

6 教員の感想(過去の実施報告書から)

- 一緒に活動して楽しむことが、結果的に社会に貢献することになるのだと思いました。
- 「貢献する」とは、「一緒になり、相手を思う」ことから第一歩が始まるのだと心から思える素敵な一時でした。
- 生徒たちにとって、「人のためになにができるか」、「何をすればよいか」を、一人一人が考えて行動する経験を積むよい機会になりました。
- 自ら積極的に話しかけるなど、普段学校では見られない表情や態度で生徒が高齢者の方と接している姿を見て、感慨深いものがありました
- 生徒たちの新たな一面をみることができ、生徒理解が深まりました。

* 1、2、4の各数値の合計が57を超えているのは、1校で重複実施している場合があることによる。

東京都教育委員会委託事業

平成30年度 都立特別支援学校における

社会貢献活動モデル事業 実践事例集

平成31年3月発行

業務委託：認定NPO法人さわやか青少年センター

〒167-0043 東京都杉並区上荻1-24-17 丸華ビル5階

認定NPO法人さわやか青少年センター事業所

電話番号 03-6279-9236

FAX番号 03-6279-9256
